

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する研究計画書概要及び公開情報

研究機関名：筑波メディカルセンター病院

倫理審査承認日： 2024 年 12 月 27 日
研究課題名：脳定位照射における線量分布の検討
研究期間：倫理審査承認後～西暦 2026 年 3 月
研究対象：2017 年以降に当院で治療した脳転移及びサイバーナイフに紹介した症例
対象材料： ☐ 病理材料（対象臓器名 ） ☐ 生検材料（対象臓器名 ） ☐ 血液材料 ☐ 遊離細胞 ☒ その他（ 治療計画線量分布 ） 上記材料の対象期間 西暦 2017 年 3 月～2026 年 3 月
意義・目的： 定位照射では強度変調放射線治療やサイバーナイフなどの手技が用いられ、小さな標的に対し急峻な線量勾配を持つ線量分布を作成する必要があります。その為、定位照射では正確な照射が難しい小照射野が頻繁に用いられることが多く、治療計画から検証、照射まで正確な検証が重要とされています。 今回当院の装置更新に伴い、脳転移の定位照射に特化した複数のソフトウェアが導入されました。これまで当院で治療した脳転移及びサイバーナイフに紹介した患者さんの線量分布を、新機器で再計算し比較検証することにより、正確な照射を実施する為に必要な手法を明らかにし、大きさや個数毎に最適な手法を選択する事が可能になり、治療の質を高める事ができると考えています。
方法： 本研究は後ろ向き観察研究です。患者さんに対する侵襲は一切ありません。当院で治療した脳転移およびサイバーナイフに紹介した患者さんの線量分布を当院の治療機器で再計算させ比較検討を行うことにより、治療機器の優位性、適正を検討します。 本研究においては、個人が特定できない形でデータを取り扱います。
問い合わせ等の連絡先 筑波メディカルセンター病院 放射線治療科 大城佳子（代表番号 029-851-3511）